

北河内で初の横穴墓発見

アゼクラ遺跡

場所 大阪府立近つ飛鳥博物館 常設展示室

令和5年

1月14日 土

～2月5日 日

アゼクラ遺跡 [調査機関] 枚方市文化財課 [時代] 古墳時代終末期

かたの
交野台地西辺の中位段丘上に位置し、古代から中世の集落跡として知られています。これまで横穴墓の存在は知られていませんでしたが、調査では甲斐田川^{かいだ}が作り出した谷の斜面上部で、古墳時代終末期(7世紀)の横穴墓を3基発見しました。

横穴墓1と2には幅1m程の墓道^{せんだう}が羨道へと続き、奥行き2.6m、幅1.5m程の玄室^{げんしつ}が造られていました。横穴墓1の玄室東壁沿いからは須恵器^{すゑき}の高坏^{たかつき}や壺^{つぼ}のほか、金環(耳環)^{きんかん}や鉄刀^{てつとう}が出土しました。横穴墓2では、玄室床面から鉄釘^{てつかな}が出土しており、木棺^{もくかん}が用いられたと考えられます。副葬された土器は横穴墓1と対照的に土師器^{はじき}の高坏と壺のみでした。

この遺跡に近い京都府八幡市南部から京田辺市北部の丘陵には、古墳時代終末期頃の大規模な横穴墓群が発見されています。今回の調査により、その分布範囲が北河内まで広がることが明らかとなり、横穴墓の性格などについて再考を促すものと考えられます。

【展示品】須恵器／土師器／鉄刀／鉄釘／耳環

【会場】博物館地階ホール 【時間】午後2時～3時
【聴講料】200円 ※当日の展示室入館で無料。

関連行事

第155回 土曜講座 事前申込不要

令和5年 1月28日(土)

「北河内初の横穴墓—アゼクラ遺跡の調査成果—」

井戸 竜太氏 (枚方市文化財課)

開館時間 午前10時～午後5時(展示室の入館受付は午後4時30分まで)

休館日 毎週月曜日

入館料 【一般】310(250)円 【高校生・大学生・65歳以上】210(170)円
※中学生以下と障がい者手帳をお持ちの方(介助者1名含む)は無料。
※()内は20名様以上の団体料金。

●アスカディア・古墳の森
大阪府立 近つ飛鳥博物館
OSAKA PREF. CHIKATSUASUKA MUSEUM

〒585-0001 大阪府南河内郡河内町大字東山299番地
TEL 0721-93-8321 FAX 0721-93-8325

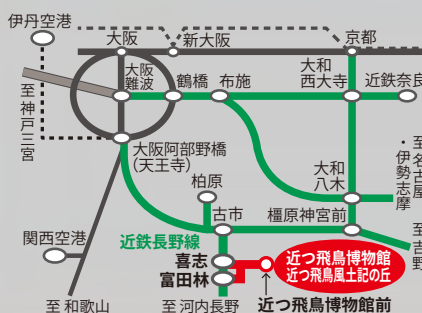
<http://www.chikatsu-asuka.jp/>

指定管理者:大阪府文化財センター・近鉄ビルサービスグループ



博物館へのアクセス

≪電車・バスで≫ 近鉄長野線「喜志駅」または「富田林駅」下車、金剛バス「近つ飛鳥博物館前」行き終点下車、徒歩600m。



≪お車で≫
南阪奈道路 羽曳野東I.C.あるいは太子I.C.から約10分です。
■博物館駐車場 80台(無料)
■風土記の丘駐車場 30台(無料)